

教育研究業績書

所属	職名	氏名
文化言語学部 文化言語学科	准教授	岡田 則浩

I 教育活動		
教育実践上の主な業績	年月日	概要
(1)教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む) 栄養科学科において、「文書処理・表計算応用」という科目を開設	2012年頃	栄養科学科においては、1年次に文書処理、表計算の入門編が開講されるだけで、その後復習や応用の機会がない。そこで、学生からの質問に自由に対応可能なよう、両科目の応用編を設けた。当初、卒業研究等で問題に遭遇している4年生を対象と考えたが、早くから復習や応用の学修を望む学生に対応するために、3年生向け開講とした。
栄養科学科において、文書処理におけるアウトライン、スタイルの利用	2012年頃	TeX (LaTeX), Web等における「文書の内容と見栄えの分離」という考え方を参考に、文書処理においてスタイルとアウトラインを利用し、長文作成を効率よく行う方法を紹介している。学生のうちにその価値がわからなくても、将来役立つことを望んでいる。
栄養科学科において、表計算の応用演習として、統計計算を対象とした	2012年頃	これまで、4年生からの質問で最も多かったものが、統計学的な計算の方法であり、それを Excelでどう扱うかというものである。そこで、Excel+統計学の書籍を教科書として、統計学の応用演習として取り組むようにした。
正規教科にこだわらない、数学への取り組み	2016年頃	特に数学が苦手な学生を対象に、少しでもわかってもらう、興味をもってもらう、嫌悪感をなくしてもらうなどのために、正規教科にこだわらない、数学教育(学びの場)をめざして取り組んでいる。学ぶ対象は、高校の途中までの復習であったり、SPI, GRE といった一般向け数学とすることも多い。計算機の知識を生かし、大学ならではの内容を学ぶこともあるが、本学の学生が必要とする数学知識はより基礎的なことである。大学における教科とみとめられなくても、実績とみなされなくても取り組んでいきたい。
全学を対象とした「一般向け」数学教育	2016年頃	上記同様の理由、動機から、全学を対象とした一般向け数学の教育を試行錯誤している。ここに、「一般向け」数学とは、上記の大学における教科と認められないかもしれない数学・・・を意味している。一般教養数学と言っても良いかもしれない。目的は一般向け数学の学力向上であるが、取り組みやすさ および 全学的興味から、SPI から取り組んでいる。今後、より高度な公務員試験や語学力が必要なGREなどへ対象を広げようと思う。
(2)作成した教科書・教材・参考書		
(3)教育方法・教育実践に関する発表、講演等		
(4)その他教育活動上特記すべき事項		

II 研究活動

著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所、発表雑誌（及び巻、号数）等の名称	編者・著者名（共著の場合のみ記入）	該当頁数
(著書)					
(論文)					
尚綱学園におけるUBE対策と受理率表示	単著	平成20年3月	尚綱学園研究紀要 B 自然科学編第2号		pp. 11～26
ダウンロード速度の自動測定によるネットワーク	単著	平成21年3月	尚綱学園研究紀要 B 自然科学編第3号		pp. 35～52
尚綱学園におけるUBE受信拒否の分類	単著	平成22年3月	尚綱学園研究紀要 B 自然科学編第4号		pp. 27～37
(その他)					
線スペクトル周波数の低周波成分を用いた音声	共著	昭和60年10月	電気関係学会東海支部連合大会	岡田 則浩, 板倉 文忠	1
線スペクトル対の高周波成分をベクトル量子化す	共著	昭和61年3月	春季音響学会 講演論文集	岡田 則浩, 板倉 文忠	2
線スペクトル対パラメータの部分的情報をベクト	共著	昭和61年6月	電子情報通信学会 技術研究報告	岡田 則浩, 板倉 文忠	8
線スペクトル対パラメータのスカラ量子化・ベクト	単著	昭和62年3月	名古屋大学大学院 工学研究科修士論文		
数字音声による人の話者照合能力について	共著	昭和63年10月	電子情報通信学会 技術研究報告	岡田 則浩, 橋本 新一郎	8
女声に関する人の話者照合能力について	共著	平成元年3月	春季音響学会 講演論文集	岡田 則浩, 橋本 新一郎	2
Speaker Adaptation using Hierarchical Clustering	単著	Dec. 1989	Technical Report at Centre for Speech Technology Research, University of Edinburgh		
Implementing Furui's Speaker Adaptation Which Uses Hierarchical Clustering	単著	Mar. 1990	Technical Report at Centre for Speech Technology Research, University of Edinburgh		
Realisation and Evaluation for Speaker Adaptation Methods	単著	Apr. 1991	Technical Report at Centre for Speech Technology Research, University of Edinburgh		
IT社会の常識と義務	単著	平成17年7月	平成17年度尚綱学園公開講座講義録		pp. 72～80
Portable Apps でマイアプリを持ち歩こう	単著	平成21年4月	熊本インターネット市民塾 第29回 市民塾サロン		
ゆったりとネットライフ	単著	平成23年8月	平成23年度尚綱学園公開講座講義録		
数学・情報通信における「ことば」	単著	平成26年10月	平成26年度尚綱大学文化言語学部公開講座		
数式の行間を読む	単著	平成27年10月	平成27年度尚綱大学文化言語学部公開講座		

Ⅲ 学会等及び社会における主な活動

昭和58年～現在	電子通信学会（現在の電子情報通信学会）正員
昭和61年～現在	日本音響学会 正員
平成16年～現在	情報処理学会 正員
平成19年12月～平成28年4月	NPO法人 熊本インターネット市民塾 正会員